平成２７年6月16日

江戸川区

 計画相談支援事業所

連絡会

資料９

**就労継続支援Ｂ型事業所からの声**

～相談支援事業所による支援についてのアンケート結果を受けて～

区内の就労継続支援Ｂ型事業所が、日常支援において、利用者から相談支援事業所の支援について様々な意見を聞く機会が増えたため、平成25年度・26年度の相談支援事業所の支援についてのアンケートを実施されました。

　区は5月14日に、アンケート結果について報告を受け、今後の皆様の運営に活かしていただく、アンケート結果を紹介すると同時に、今後サービス提供事業所との連携がスムーズになり、計画相談支援がより充実すべく、いくつか提案もさせていただきます。

【事業所1】

「H.25、H.26年度の2年間であなたは、相談支援事業所からの支援に満足していますか？」

アンケートを受けた方　計23名（未実施1名）の内

・とても満足している……..3名

・満足している……………..14名

・不満がある………………..3名

・わからない、特にない…..3名

☆他の質問

「H.25、H.26年度の2年間であなたは、相談支援事業所の支援を何回程度受けましたか？（覚えている

回数でかまいません）」

「｛不満がある｝に〇をした方のみに・・・・どういった点が不満だったでしょうか、具体的にありまし

たらお答えください。」

「H.27年度に相談支援事業所に「ここを改善して欲しい」等、要望がありましたらお書きください。

（上記☆の回答も含めた事業所の分析・見解）

●とても満足している、満足していると回答された方が17名と大多数であることが分かりました。

●満足している、わからない、特にないと回答された方の中に、この2年間に支援を受けた回数が2～3

　回の方が数名おり、支援量が多い方と比べると差があることに気付かされました。中には計画相談や

相談支援事業所の役割について、今一つ、理解されていないと思われる方や、現状、日常生活の中に

相談支援を必要とされないと思われる方も見受けられました。

●継続サービス利用計画が作成されているのか、モニタリングを定期的に（3ケ月から6か月おきに）受

けているのか心配されます。モニタリングを受けているという話をあまり利用者から聞きません。年

度末にまるで駆け込みのように数名の方が相談支援事業所に呼ばれていました。

比較的、安定していると思われる利用者の中にも、日々、精神的な浮き沈みや体調不良、将来への漠

然とした不安等が見受けられます。定期的なモニタリングを切にお願いします。

●利用者のモニタリング報告書。支援情報を自事業所でも「良質な支援の実現」のために共有したいと

思っています。ご多忙とは思いますが、相談支援事業所によって、自事業所に届けて頂ける所、何の

音沙汰も無い所等様々なのが現状です。

【事業所2】※質問内容は 事業所１ と同じです

アンケートを受けた方　計20名（他、2名は他区在住の為、未実施。）

・とても満足している……..1名

・満足している……………..8名

・不満がある………………..5名

・わからない、特にない…..6名

（事業所の分析・見解）

●とても満足している、満足していると回答された方が9名でした。

●満足と回答された方の内、3名の方が支援回数が少ないと感じられているとのことです。

●不満があると回答した5名の内、3名の方は、この2年間、相談支援事業所の担当の方から何の連絡

　も無いとのことです。

●わからない、特にないとかいと回答された方の内、1名の方が、相談支援事業所も担当者も分からない、

2名の方が相談支援事業所から連絡が無いとのことです。

＜今後の建設的な展望として…..＞

　相談支援事業所様が、「実際にどこまで、どういう支援をして頂けるのか」、具体的に明確化、「見える化」して頂けると大変助かります。自事業所の指導員も「どこまで支援要請できるのか」が手探りなのが現状です。利用者にも分かりやすく支援内容を教えて頂けると、今後、もっと利用者から相談支援事業所への主体的な相談も増えると思われます。ご多忙とは存じますが、利用者が気軽に相談できる支援体制の整備をお願いいたします。

　江戸川区が障害者への相談支援を早期に導入された事で、私共として、利用者のご家庭の状況把握や連携した支援が可能になる等、大変助かっております。

　今後とも、支援の充実化を図るために更なる連携の強化をよろしくお願いいたします。

＜区からの提言＞

●サービス提供事業所（就労継続支援B型事業所）との密な連携を！

●計画（案）作成時には、サービス担当者会議の実施を！

●モニタリング時には、サービス提供事業所から意見収集を！

* 就労支援事業所連絡会にて、計画相談支援の制度・意義について周知します（7/15）。